

【市民ミーティング】市の説明に対する質問・意見

回答の先頭に【※】があるものは、川西市廃棄物減量等推進審議会の会長による回答です。

No	意見の分類	意見の内容	回答
1	説明資料	3ページの円グラフは重さが書かれていないので、重さで比較したら増減はどうなっているのかわからないと思います。	このグラフは500kgの中の割合を示しています。
2	説明資料	市の説明の冒頭で、市民1人が1日に出す家庭からのごみの量は減っているのでしょうか？という問いにおいて、「量」とは「重さ」か「かさ」のどちらですか。	「重さ」を指します。
3	説明資料	ごみが減っていないといっていますが、どの時点を基準とした時の話でしょうか。	【※】前回計画で掲げた目標値マイナス100gは達成している状況で、この10年間で見るとごみ排出量は減少しているが、説明にもあったように最近4～5年は頭打ちで減っていません。説明の基準としては、この最近の4～5年をとっています。
4	説明資料	概要版1ページで、減量の目標値を達成しているらしいが、川西市は頭打ちということは、一人あたりのごみの減量は限界ではないでしょうか。算定はどのような基準なのでしょう。人間が生活する上でごみは必ず発生すると思いますが、川西市としてはごみをゼロにするのが目標なのでしょう。また、説明資料の3ページで、資源ごみが平成23年から1%程度増えています。これは資源ごみの量が増えたと言っているのでしょうか。	算定方法としては、その年の4月から3月までのごみの総排出量を人口と1年間の日数365日で割ってグラム数で算定しています。 市としても、生活するとごみは必ず出るとは認識しており、ごみをゼロにするのはほぼ不可能と思っています。しかし、だからと言って何でもごみにしていいわけではないと思いますので、少しでもごみを減らして、将来の世代に資源を残したいと考えているため、ごみを減らしたいと考えています。川西市の現状では、減量が頭打ちしていると説明しましたが、他市をみると、有料化することで20%程度の減量ができている市もあるため、当市もさらに減量できるように進めていきたいと考えています。 説明資料の3ページ目の円グラフは、燃やすごみの中身の割合を示しています。ここでの資源ごみは、燃やすごみに混ざって捨てられている資源ごみの割合です。 現状では分別できる資源ごみが燃やすごみに混ざっている状況であるため、正しく分別していただき、資源化を進めたいと考えています。
5	意見交換の進め方	闇雲に減らすのではなく、目標をもっと具体的にたてる必要があります。ごみを減量することについて、市からもっと情報や方針がほしいです。ごみ袋の有料化だけが先行して話が進んでいて、市民でグループワークをする前に情報をいただかないと、有用的な話にならないのではないのでしょうか。	今回の市民ミーティングにおいて、市としては様々な意見を出していただきたいと考えています。参加者の中にも、ごみ排出の実情を知っている人、知らない人の意見があると思いますので、様々な立場の方から色々な視点の意見をいただきたいと考えています。

No	意見の分類	意見の内容	回答
6	意見交換の進め方	有料化について、袋の大きさや袋の価格など具体的な指針がないと意見はだしにくいです。 私自身は転勤で様々な都市に住んできたが、有料化は当たり前だと思ってました。	市では、市民の皆さんが普段どれくらいのごみ袋を使っているかわからないため、私は小さい袋がほしいなどの意見や不安な点を、本日は意見として出していただきたいと思います。 川西市でごみ袋の金額は現時点で決まっていない状況です。有料化を実施している市でのごみ袋の金額は市によって様々な金額になっていますが、参考として京都市では45リットルで45円となっています。
7	意見交換の進め方	説明を聞くと行政のメリットばかりで、市民のメリットが何もありません。 市民の収入は多い人もいれば少ない人もいますので、市民の立場で自分がお金を払うと思って考えてほしいです。 ごみの量は加齢によって減っていくと思いますが、さらに減らそうと思うと具体的な減量方法が分かりません。ごみ袋の有料化で減るという単純な話でないと思います。何を目指して有料化するのかという目的を行政が明確に示さないと、意見を出してといわれても何も出せません。	市としては、有料化の財源を財政健全化に回そうという考えはありません。ごみに関するお困りごとの解決に使用を考えています。また、ライフステージにあった課題解決を行っていきたいと考えています。お困りごとを解決する行政サービスを考えていく種を意見としていただきたいと思います。
8	意見交換の進め方	今までの市民の意見や市の回答を聞いていると、話題が大きくなりすぎではないかと思う。例えば、リサイクルの問題をどうするのや減量するための方法など、テーマを細かくして焦点を絞らないと話がまとまらないと思う。	意見交換で皆さんが感じている課題を意見として出していただくことで、検討していくことの焦点が明確に整理できると思います。その視点で考え、意見をお願いいたします。
9	減量目標	ここでいうごみというのは、カン、ビン、大型ごみなど、生活で出る全てのごみですか、それとも燃やすごみだけを減らそうということですか。	目標としているマイナス91グラムは生ごみだけではなく、全てのごみを含めて91グラム減らそうという目標になっています。 その中で有料化は燃やすごみを対象にしようと考えています。理由としては、家庭から出るごみの多くを占める燃やすごみを減らすことと、燃やすごみに混ざっている資源ごみの分別につなげたいと考えています。
10	減量目標	91gを減らすごみのスローガンについて、具体的にはどのごみ種別を指しているのでしょうか。	マイナス91gの目標は、全てのごみを含む総ごみ排出量の削減目標です。
11	減量目標	91gを減小させることについて、的を絞った方がよいと思うので、総ごみでは無く、具体的に減らすごみ種別を定めた方がよいと思います。単にごみを減らすという点であれば、商品の購入を控えることにつながりかねません。	91グラムを減量する目標は、全てのごみを含む総ごみ排出量の目標ですが、その中でもごみの多くを占めている家庭ごみの量を減らすという点から、燃やすごみを減らすことや燃やすごみに混在してしまっている資源ごみを分別していくように進めていきたいと考えています。購買を控えるという事を指しているわけではありません。

No	意見の分類	意見の内容	回答
12	ごみ減量	生ごみが極端に増えていると思いますが、なぜ生ごみではなくて資源ごみを分別するということに着目したのか。	生ごみは当然減らす必要があると考えています。家庭ごみ全体を減らしていかないといけない中で、生ごみの量も減らす必要があるということが1つと、分別できる資源ごみが混ざっているということが組成分析の結果わかったため、その点に着眼してご説明しました。
13	ごみ減量	ごみ減量に関する具体的な方法について、様々にごみ減量に努めて生活していますが、どのレベルまで行動すれば、91gの減量を達成できるのかが頭に浮かんでできません。このミーティングに参加する意識の高い方以外の方にどこまでごみ減量の意識が持てるのか疑問に思います。メーカーなど企業も製品作りにあたって、ごみ減量に努めており、ごみ減量の意識作りをどのようにするのが課題と思います。	※意見のみのため市からの回答はなし
14	ごみ減量	私自身が若い時と比較して、モノを大切にすることが徐々に湧いてきて、最後まで使い切る・食べきるなどの意識が生まれてきていると思います。現在、終活をしており、私は若い時の服や子どもの制服がそのまま置いてあったが、子どもの親同士でリユースしたりして活用していることも聞いています。	※意見のみのため市からの回答はなし
15	市民サービス	なぜ、ビンのコンテナを配布しなくなったのですか。	ビンコンテナの配布は業務委託として実施していましたが、行政改革の一環として廃止し約7千万円の経費削減につながりました。
16	市民サービス	コンポストの補助金について、なぜやめたのですか。	市からの補助金は終了しましたが、事業の手法を変えて、民間事業者と連携して堆肥化を進めていくようにしています。
17	市民サービス	減らそうという努力がかみ合っていないと思いました。ビン排出の際にコンテナ配布があつてごみ袋代がかからないのであれば、コンテナ配布に係る費用を負担すると思います。コンポスト補助金もあればコンポストを買う人も増えると思います。そのような取り組みがなくて、いきなりごみ袋が有料化になるのはどうかと思います。	コンポスト補助金については、民間事業者と連携した形に変えたと説明しましたが、元々開始当初は200件程度の申請がありましたが、近年40件程度まで減少していました。市として実施事業の検証をしている中で、一部の人がだけ利用している状況になっており、そのような費用の使い方を見直すべきと考えました。ただ、ビンのコンテナ配布もそうですが、市民の皆さんから前のようにやってください、というご意見が多ければ、再度考えていかなければならないと考えています。
18	市民アンケート	アンケートでは有料化の話はありませんでしたが、ここでの説明では有料化の話が出てきているため、納得はいきません。	アンケートに有料化の設問にはないが、アンケートの案内文書に有料化の内容を記載しています。

No	意見の分類	意見の内容	回答
19	不法投棄	川西市で大型ごみを有料化したときに不法投棄は増えたのですか。また、増えていた場合その回収方法はどのように実施していますか。	大型ごみ有料化は平成28年に実施しましたが、有料化したことを知らない人が間違えてステーションに出していたことはありましたが、山などに捨てられたという事案はありませんでした。また、間違って捨てられることも有料化の案内を続けることで、1カ月程度で発生しなくなりました。
20	分別方法	生ごみについて、私はプラスチックを生ごみに入れていますが。以前に国崎クリーンセンターに見学に行った際に、混ぜて燃やしても800度以上で燃やすのでダイオキシンがでないし、焼却温度を上げるためにプラスチックも入れていても良いと聞きました。また、汚れているプラスチックは洗って分別しないといけないので、洗うのが大変なため、汚れたまま生ごみに混ぜて捨てていますが、やはり分別しないといけないのなら、考え直す必要があると思うがどうなのでしょう。	800度以上だとダイオキシンが発生しにくいのはその通りです。汚れがとれないようであれば燃やすごみで出してくださいというご案内はしています。ただ、簡単に洗って汚れが取れる場合やきれいな状態のものは、資源としてリサイクルできるように分別して出していただきたいです。
21	分別方法	燃やすごみのなかにプラスチックごみが入っているという写真がありますが、以前聞いた話では、プラスチックごみは汚れていたら、燃やすごみに入れていいと聞き、そのようにしているが、この写真に写っているのは汚れたものも含まれていて、それも分別の必要があるのでしょうか。	【※】例えばケチャップ容器は、汚れを洗うのが大変で、洗うことで下水を汚すことになる。ご存じのとおり、下水処理にも相当のエネルギーがかかっているため、洗って簡単にきれいにならない場合は、燃やすごみとして排出していただいたらいいです。
22	有料化	なぜ今有料化をしようと考えているのですか。	説明資料2ページにあるように、これまで啓発などを実施してきましたがこの5年間の推移をみるとなかなか減らない現状があります。また、燃やすごみの中にリサイクルできるものが含まれていることがわかっています。これまでの取り組みだけでは減量を進めることが難しいため、減量効果の高い有料化を検討している状況です。
23	有料化	京都市では成功しているのかもしれませんが、有料化をしても2～3年で効果がなくなるというのを調べた中で見ました。有料化は市民に負担がかかるためやめてほしいです。有料化に頼らない減量をしてほしいです。	大型ごみを有料化したときに、大きく減量効果が得られました。今日に至るまでも、大きくリバウンドすることなく、一定効果は得られている状態のため、有料化に取り組んでいこうというところに至りました。
24	有料化	ごみを減量するためのミーティングと思って参加しましたが、ごみ袋の有料化ありきで説明されています。ごみ袋の有料化による減量について、川西市ではどれくらいの効果を見込んでいるのでしょうか。	本市ではごみの減量を基本計画に基づき20年間続けて実施しており、その中で100gずつ減らす目標を立てていました。市民の皆さんのご協力ですべて20年で200g減らすことができました。二酸化炭素削減や資源化を進める上で、我々はこれからも減量を続けていく必要があると考えておりますが、啓発だけでは達成することが非常に難しいと考えており、今回新たに設定したマイナス91gを達成するための手段として有料化が必要と考えています。

No	意見の分類	意見の内容	回答
25	有料化	導入している京都市と比較して、現在の川西市の状況を踏まえて、ごみ袋の有料化によって、どのくらい効果が現れると考えていますか。川西市がこれ以上減らすことができないくらい減量が進んでいるなら有料化しても減量は難しいと思いますが、川西市に減らす余地があるなら有料化は相当効果があると思うのでしょうか。	家庭系ごみの阪神間7市で言うと、川西市のごみの排出量は真ん中くらいに位置しています。ごみ袋の有料化によるごみ減量の効果は、地域差が現れると思われますが、川西市でも一定の効果が出ると考えています。
26	有料化	ごみの有料化については決定しているのでしょうか。	市として、ごみ袋の有料化を検討しておりますが現時点では決定していません。この市民ミーティングでいただいたご意見を参考にさらに検討して、今後議会にはかかっていく予定です。
27	有料化	兵庫県の中で有料化しているところはあるのでしょうか。	県内の近隣市で有料化しているところはありません。有料化ではなく、指定袋制を導入している市としては、神戸市、三田市、西宮市、尼崎市などがあります。県内ではないですが、有料化を実施しているところは、箕面市、池田市などがあります。
28	有料化	ごみ袋有料化について、知っている市では45リットル50枚入りで薬局などどこでも買えました。価格も50枚入りで200～300円ぐらいで買えました。大きさも大中小とあり、袋に市町村名や入れてはいけないものが書かれていた。川西市も有料化するなら、どこでも買えてなるべく安くしてほしいです。また、他市は45リットルの袋に入れば扇風機なども不燃ごみとして無料で回収してくれていましたので、有料化するのであればそういう工夫もしてほしいです。	検討にあたっては実際に有料化を実施している自治体の事例を調べるとともに、市民の皆さまからの意見も参考にして、川西市に合うスタイルで行っていきたいと考えています。進めるにあたっては、できる限り市民の皆さまに情報をお知らせしながら進めていきます。本日のご意見も参考にさせていただきたいと考えています。
29	有料化	以前住んでいたところはごみ袋が有料化していました。そこでは、開始時に大中小のごみ袋10枚程度を無料で配布して、自分の家庭にあうごみ袋のサイズを事前に確かめることができた。川西市も開始前にそういう取り組みをしてもらえるとありがたいです。	参考にさせていただきます。ごみ袋のサイズは大中小など複数ある方が使い勝手が良いと考えていますので、各家庭にあった使い方ができるよう検討したいと思います。
30	有料化	有料化しても当たり前と思います。近隣もしている自治体があるので、川西市がいまだにしていないのはおかしいと思います。また、様々なことを職員が自分のこととして考えてやってほしいです。例えば、落ち葉で滑るからと街路樹を切っていたりするが、街路樹があることで景観がよくなっているの、苦情だけを聞いて対応するのではなく考えて対策ととるべきと考えます。	※意見のみのため市からの回答はなし
31	有料化	有料化の目的は何でしょうか。サービスをするために減量するのでしょうか。	資料でも説明しましたとおり、有料化の目的は、ごみ減量と資源化の促進、ごみを出す量に応じた費用負担、CO2の削減となります。財源確保のためではありません。有料化で得られる収入は、袋の経費を差し引いた上で、ごみ問題の解決のために実施する新サービスに充てたいと考えています。

No	意見の分類	意見の内容	回答
32	有料化	有料化するごみについて、プラスチックごみはどうなりますか。植木などを剪定した枝はどうなりますか。	燃やすごみのみを有料化しようと考えています。また、庭木を剪定した枝などについては、現在検討している状況です。ごみの中には努力して減量できるものとそうでないものがあります。また、皆さまの家庭から出るごみも様々だと思いますので、今のご意見のように、これはどうなるのかなどについて本日はご意見をいただき、参考にして制度を検討していきたいと考えています。
33	有料化	自治会で公園の清掃をしており、公園のごみ箱が撤去されることになったが、そうすると公園でごみの不法投棄が発生してしまう。私はそのごみを自分で持ち帰って、自分のごみとしてそれぞれのごみの排出日に出しているが、そういったごみはどうなるのでしょうか。	そういったことも意見として本日だしていただき、制度案を検討していきたいと考えています。また、公園のごみの回収は他課の管轄になるため、意見によっては連携して検討することも必要と考えています。
34	有料化	池田市も有料化されています。その代わりに各家庭に個別に取りに来てくれていてごみ当番が不要になっています。3歳以下の子どもや高齢者でおむつを利用している家庭には無料で何枚か配布していると聞きます。個別収集なのでみんな納得しています。ただ、有料化はするが戸別収集はないしオムツ用のごみ袋の無料配布もないとなれば、誰も納得しないと思います。個別収集も、自分の家の前が荒らされたら困るので各家庭出し方もきちりしていると聞きます。私としては、戸別収集も一緒ということであれば納得できます。1番言いたいことは、個別収集をしてほしいということが一番言いたいことです。	この後の意見交換でそういったご意見を出していただきたいと思います。市民の皆さまの率直なご意見を参考に市民サービスを検討していきたいと考えています。
35	その他	今回のこの会は、今後市が条例を作るために、市の考えの説明と市民から意見をもらう場で、この会議の後に条例案を議会にかけて決定される、という理解でいいでしょうか。	その通りです。
36	その他	プラスチック製品の処理方法について、どのように処理しているのでしょうか？	プラスチックは容器包装リサイクル法に従って処理しており、収集したプラスチックごみを工場に持ち込み他の製品に変えています。残渣は燃やしている状況です。